

2024	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
理科	5	大日本		52 ~ 59	4	7 ~ 7	

大単元(題材名)	4.天気と情報② 台風と防災		
中単元(曲名)			
主領域/領域/内容の区分	B 生命・地球		
関連する道徳の内容項目	C 勤労、公共の精神/伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	D 生命の尊さ	

【到達目標】

知・技	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風の進み方や台風が近づいたときの天気の変化についてわかる。 ○ 台風の進み方や台風が近づいてきたときの天気の変化について調べ、その結果をもとに雲画像や言葉を使ってわかりやすくまとめることができる。 ○ 台風について、テレビやインターネットなどから、必要な情報を集めることができる。 ○ 台風による様々な災害の資料をもとにして、災害の備えや情報活用の必要性がわかる。
思・判・表	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風が近づいてきたときの天気の様子について、今までの経験などから根拠のある予想や仮説を立てることができる。 ○ 予想や仮説を確かめるためにはどのように調べればよいか、計画を立てることができる。 ○ 台風の動きと天気の変化を関係づけてとらえ、台風が近づいてきたときの天気の変化について、図や言葉を使ってわかりやすくまとめることができる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 台風と気象情報について粘り強く追究する活動を通して、天気の変化には台風の動きが関係していることを知り、天気の変化の仕方をまとめようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 台風が近づくと、雨量が多くなり、風が強くなることを理解している。	B(4)ア(ア)(イ)
	○ 天気は台風の動きによって変わることを理解している。	B(4)ア(ア)(イ)
	○ 気象情報の雨量に着目して調べ、わかりやすくまとめている。	B(4)ア(ア)(イ)
	○ 台風の進み方や台風による災害および水不足解消の恵みなどについて理解している。	B(4)ア(ア)(イ)
	○ テレビやインターネット、新聞などを利用して、台風に関する必要な気象情報を集めている。	B(4)ア(ア)(イ)
思・判・表	○ 台風が近づいてきたときの天気の様子について、今までの経験などから、根拠のある予想や仮説を立てている。	B(4)イ
	○ 立てた予想を発表したり、文章にまとめたりしている。	B(4)イ
	○ 友だちの意見を聞いて、自分の予想の妥当性について考えている。	B(4)イ
	○ 予想を確かめるために、どのような気象情報を集めればよいか計画している。	B(4)イ
	○ 台風の動きと天気の変化を関係づけてとらえ、調べた結果をもとに、図や言葉を使ってわかりやすく表現している。	B(4)イ
	○ 台風が近づいてきたことによる天気の変化について、インターネットなどで調べた結果をもとに発表し合い、台風の動きと天気の変化の関係について多面的に考察している。	B(4)イ
	○ 考察から、台風は日本の南の海上で発生し、北へ向かって進むことが多いことを導き出している。	B(4)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 台風が近づいてきたときの天気の変化について、根拠のある予想・仮説を立てて情報を集め、集めた情報の内容から自分の考えをまとめている。	
	○ 台風の動きと天気の変化との関係を調べる計画について、友だちとの話し合いを通して自らの考えを見直している。	
	○ テレビやインターネット、新聞などを利用して気象情報を集め、わかりやすく台風の雲画像と雨量情報を並べるなどくふうしている。	
	○ 台風と気象情報の学習で、わかったこととまだわからないこと、できるようになったこととまだできないことが何かを、自分で考えている。	

【関連する既習内容】

学年	内容
3年	太陽と地面の様子
4年	天気の様子
5年	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	見方・考え方
台風の接近と天気	1	○台風が近づいたときに何が起こるのかを話し合う。	時間的・空間的/比較/関係付け
	2	○台風が近づくと、天気はどのように変わるかを調べる方法について、計画を立てる。 ★ 計画 ○台風が近づいたときの気象情報と天気の変化の関係を調べる。 ◆ 調べる	時間的・空間的/比較/関係付け
	1	◎「確かめよう」、「学んだことを生かそう」、「ふり返ろう」を行う。	時間的・空間的/比較/関係付け